

# 9月園だより

令和6年9月1日



目的に向かって

園長 石川 千恵子

今年オリンピックイヤーです。パラリンピックも始まり、テレビ観戦をした方も多いのではないのでしょうか。自分の目的に向かって頑張る姿や国という枠を超えて選手同士が讃え合う姿に感動しています。

園でも子どもたちが目的に向かって取り組む姿が見られました。8月初旬、5歳児がそよかぜタイム時にカプラ（木のブロック）を高く積む遊びを始めました。直径40cm程の円柱形にして、天井に届くまで積み上げたいのだそうです。興味をもった4歳児も仲間に入り、背伸びしても積みめなくなると巧技台を運んできました。初めは一人一人が巧技台に上っては積んでいましたが、そのうちに巧技台の上に乗る、下にいてカプラを手渡すという役割分担ができてきました。効率の良いやり方を考え出したことに感心しました。

天井に届くまで積むという共通の目的に向かって友達と協力し、やり遂げようとする姿からは協同性の育ちを感じます。また、「ちょっと曲がってるよ」「これでいい？」「うん、それで大丈夫」など言葉での伝え合いも見られます。これらの育ちは子どもたちがやりたいことに心ゆくまで取り組む中で育まれていくと考え、2学期も子どもたちの興味関心に合わせて環境を整えていきます。

あと数cmで天井に届きます。目的を達成したその時に喜びを味わえることを願っています。



## 【学納金の集金について】④⑤

☆学納金は手集金となります。

集金日	9/3 (火) 9/4 (水)
集金額	¥1,000
集金時間	8:50～ 9:10 16:00～18:30

☆預かり保育料は毎月翌月の月末に引き落としです。

## 元宿こども園教育・保育目標

主体的に夢中になって遊ぶ

たくましいこども

やさしいこども

かんがえるこども



夏はみんなで！

第二園舎副園長 都築あき子

今年の夏は、猛暑のため外で水遊びを楽しむ機会がとても少なかったです。そこで室内でも夏ならではの遊びができる環境やみんなで遊べるような場所を設定しました。

第二園舎の職員玄関に『いきものすくい』コーナーを作ると、7月に夏祭りを楽しんだ子どもたちは、目を輝かせてやってきました。「どれにしようかな？」と悩んだ末、お目当てのものをポイですくってはバケツに入れ、バケツがいっぱいになると戻してまたすくいます。輪投げにも挑戦し、夏祭りで体験したことを楽しんでいました。「だいにえんしゃの なつまつり たのしかったね」と話す姿があり、嬉しく思いました。



## 【保護者体験給食について】9月19日(木)

保護者の方に園の給食の味や給食の様子を知っていただく機会です。ご希望の方は9月10日までに、それぞれの園舎にお申し込みください。

### ☆献立

- ・ひじきごはん ・魚のあずま煮 ・みそ汁
- ・キャベツのおかか和え ・梨

### ☆お知らせ

- ・一食250円（事前申し込み制）
- ・5歳児と同量です
- ・1回に提供できる食数は3食です
- ・キャンセルは3日前までにお知らせください。
- ・お子さんの給食の様子を見ていただき、第一園舎は園長室で、第二園舎はおひさまルームで給食を食べていただきます。

知ると分かる。すると変わる。



## 1歳児 りす組

8月は大きい友達と関わる機会が多くありました。ある日、A児はばんだ組の子どもが何かの世話をしている様子を覗き、「あ！かたつむり！」と気付きました。すぐに指で角を作り、笑顔で♪で～んでんむ～しむし♪と歌います。その表情からは、“ここにいるかたつむりって、この歌に出てくるかたつむりと同じだね！”と発見した喜びでいっぱいでした。その日は、絵本を見たりばんだ組の子どもがむいたトウモロコシの皮で遊んだりする中で、かたつむりの絵や似ているものを見つけると「あ！かたつむり(みたい)!!」と嬉しそうに教えていました。



B児は廊下を歩いている時に、ここにこルームから体操のメロディが聞こえてくると“ここに入ろう”と保育者の手を力強く引いていきます。中に入ると大きい友達と一緒に、膝を曲げたり、足を上げたりして踊り出しました。大きい友達よりワテンポ遅れているのですが、同じように踊っているつもりの満足そうな表情がとても微笑ましかったです。大きい友達の存在や遊びが刺激となり、表現や遊びの広がりが見られた場面でした。

今後も身近な環境に自分から関わってみたり感じたりできるような経験を大切にしていきます。



○保育者や友達と一緒に、好きな遊びを楽しんだり、体を動かして遊んだりしていきます。

○思いが伝わる満足感を味わえるように、表現しようとする気持ちを丁寧に受け止めていきます。



## 2歳児 うさぎ組

「これみる！」と絵本を持ってきて、絵本の中の言葉や挿絵の表情をまねるなど、保育者と一緒に楽しむ姿がたくさん見られます。

『できるかな～あたまからつまさきまで～』はみんなのお気に入りの1冊です。「できるよ～できるよ～♪」と保育者が歌うと、楽しそうに体を動かします。ペンギンの動きは、首をぐるぐると回すのですが、首だけでなく手足も一緒に動かして部屋中をペンギンになりきって歩いています。子どもたちの可愛らしい姿に保育者もみな笑顔になります。終わると「もう1回！」と何度もリクエストして、動物になりきることを楽しんでいます。



暑さで外に出られない日もありますが、保育者や友達と一緒に室内でも楽しく体を動かし、様々な動きを経験できるようにしていきます。

○保育者と一緒に簡単な身の回りのことをしようしたり、できた喜びを感じられたりするようにしていきます。

○保育者と一緒に思い切り体を動かす遊びを楽しんでいきます。



## 3歳児 ばんだ組

副園長先生から「これ、見たことある？」と、ペットボトルに入った虫をもらいました。なんだろうとみんなでのぞいてみると、3～4cmほどのカタツムリ3匹と1cmほどの赤ちゃんカタツムリ1匹が入っていました。大きいカタツムリの姿を見て「(これ)かたつむり？」と不思議そうな子どもたちです。早速虫の本でカタツムリのご飯を探し始めました。「にんじん、たべるって」「はっぱは(すき)？」などと見つけると、友達と一緒に調理室に行って「カタツムリのごはんください」とお願いしました。人参と青菜をもらおうと嬉しくて小走り保育室に戻ってきます。「おまたせ、ごほんよ」と虫かごに入れ、給食時には、「カタツムリさんとおなじはっぱだね」とクラスみんなで喜んでいました。♪でんでんむしむし～とカタツムリに歌を聞かせたり、伸びてきた角に触ったりとすっかり仲良しになっています。虫の世話を通して、気づいたことや思いを友達に伝えたり、伝わったりすることの嬉しい気持ちを感じてほしいと思っています。



○生活や遊びの中で、自分の思ったことや感じたことを言葉で伝え、伝わる嬉しさを感じられるようにしていきます。

○保育者や友達と一緒に走ったり、リズムや音楽に合わせて体を動かしたりして遊ぶことを楽しんでいきます。



## 4歳児 ほし組

猛暑でプール遊びができない日は、室内で水を入れたタライに水風船や手作りの船を浮かべたり、絵本の内容をまねてフライパンやコップを使って試したりと水に触れて遊びました。水道から出る水が「あったかい」「ぬるい」と感じて言葉にする姿や、衣服が濡れると「冷たいから着替える」など遊びや生活の中から学ぶ姿がありました。

プール遊びは少ない水量から始め、アヒル歩きやよつばいなど普段遊んでいるリズム遊びの動きを取り入れることで「これならできる」と安心して水に触れていました。水量を増やしてからも、浮き輪を使って浮く感覚や、全身で水の中を移動する心地よさを楽しめるようにしました。自信がついてくると「顔つけられるよ」「〇〇泳ぎできるよ」と、できるようになったことを見せ合う姿がありました。また、友達や保育者に認められることで水遊びだけでなく、体操やルールのある遊びをする時も子どもが意欲的に参加するようになったと感じています。

友達の姿を見ることや繰り返しやってみることで「できた」「もう一回やってみる」と自信つながっています。今後も様々な運動遊びを取り入れ、楽しく体を動かせるようにしたいと思います。

- 友達との関わりを楽しみながら、自分の思いを出して遊ぶことを楽しめるようにしていきます。
- 体を思いきり動かし、様々な動きをして遊ぶことを楽しんでいきます。



## 5歳児 うみ組

ほし組の友達と一緒にスライムで遊んだことをきっかけに、うみ組でもスライム作りが始まりました。好きな色のスライムを作っていくうちに「混ぜ合わせたらどうなる？」という興味が出てきました。面白いことに、混ぜるスライムの量によって色が変化するものもあれば、マール模様のように完全に色が混ざりきらないものもあり、子どもたちはその不思議さから「青と緑を混ぜて地球みたいにしてみる！」などと自分なりにイメージしながらスライムの量を考え、組み合わせて遊ぶ姿が見られました。また、スライムは形が変わっていく特徴がありますが、「サツマイモの形で固めたい」「ダイヤの形にしたい」と、プリンカップや段ボールで型を作り、自分のイメージする形を表現しようと取り組んでいました。そのままでは固まらないことがわかっている子どもたちは「冷凍庫に入れておこう！明日には固まっているね」と今までの経験を活かし、自分なりに試して遊ぶことも楽しんでいきます。

自分の目的に向かって繰り返し試したり、挑戦したりする姿を認め、自信をもって活動できるようにしていきます。また、遊びの中で友達と一緒に協力したり、力を合わせて取り組むことの面白さを経験したりできるようにしていきます。

- 生活に見通しをもち、自分から生活を進めていけるようにしていきます。
- 共通の目的に向かって自分の力を発揮しながら、友達と協力し、やり遂げた満足感を味わえるようにしていきます。



## そよかぜ

4、5歳児で一緒に過ごす中で、互いの遊びに興味をもち「何やってるの?」「一緒にやってみたい」「どうやって作るの?」「これはね…」と関わりや会話が増えました。5歳児が、カプラや自分で作ったUFOキャッチャーなどで遊ぶ様子を見て、4歳児が同じように作ってみたい、遊んでみたい気持ちを膨らませ、作り方を教えてもらったり一緒に遊んだりして楽しさを共有しています。画用紙や折り紙、紙テープなどの素材を使い、自分のイメージしたものや考えたものを実現しようとする姿も見られるようになりました。

一人一人の思いややってみようとする気持ちに寄り添いながら、自分の作りたいものを形に表現して遊べるよう様々な素材を用意していきます。また、4、5歳児の関わりが今よりさらに広がるように鬼ごっこや転がしドッジボールなどを楽しむ機会を増やしていきたいと思っています。

- 戸外で友達や保育者と体を動かして遊び、体を動かす楽しさや心地よさを感じられるようにしていきます。
- 身近な素材や用具を使い、遊びに必要なものを作って楽しんでいきます。

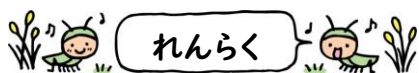




# 9の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2 始業式④⑤	3	4	5	6 プール指導終④⑤	7
8	9	10 安全指導 もとじゅく寄席④⑤ おたのしみおやつ④⑤	11 避難訓練④⑤	12	13	14
15	16 敬老の日	17 身体測定 お月見④⑤	18	19 マイ保育園	20	21
22 秋分の日	23 振替休日	24	25 運動会総練習 ③～⑤	26 リサイクル講演会④⑤	27	28
29	30					



## れんらく

### 【始業式】2日(月)④⑤

二学期の始業式を行います。

<服装> 標準服、白の靴下

※短時間利用児は11時45分降園です。

### 【お月見】17日(火)④⑤

月見団子を飾りお月見の意味を知ること、秋の収穫物に感謝をしたり、季節感を味わったりします。

今年も年長児がお供えの団子を作り、両園舎に飾ります。

### ☆持ち物(年長組のみ)

エプロン、三角巾

※詳しくはコドモンで、配信いたします。

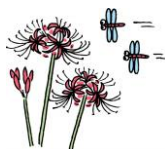
### 【運動会総練習】25日(水)③④⑤

服装：4・5歳児は標準服

時間：9:00までに登園してください。

### 【誕生会】④⑤

第一園舎は8月生まれと9月生まれのお子さんがないため、誕生会はありません。第二園舎はお子さんの誕生日にクラスでお祝いします。



## 10月の主な予定

- 1日(火) 都民の日、(足立区民の日) (短時間利用児休み)
- 2日(水) 避難訓練④⑤
- 5日(土) 運動会③～⑤
- 7日(月) 振替休業日(④⑤短時間利用児休み)
- 10日(木) 安全指導①～⑤
- 11日(金) 避難訓練①～③
- 12日(土) 運動会予備日③～⑤(雨天順延日)
- 15日(火) 身体測定
- 17日(木) 誕生会④⑤
- 21日(月) マイ保育園
- 22日(火) 開園記念日④⑤(短時間利用児休み)
- 23日(水) ふれあい会③
- 24日(木) バス遠足④
- 26日(土) にこにこフェスタ
- 28日(月) 東京藝術大学連携コンサート③④⑤
- 29日(火) 不審者訓練(第一園舎)
- 30日(水) ふれあい会④⑤



## <運動会について>

今年の運動会も、3・4・5歳児一緒に第一園舎で開催します。

詳細につきましては後日お知らせいたします。

10月5日(土)の運動会について ※雨天の場合は12日(土)に開催



	実施された場合			5日が雨天の場合		
	短時間利用 ④⑤	長時間利用 ③～⑤	長時間利用 ①②	短時間利用 ④⑤	長時間利用 ③④⑤	長時間利用 ①②
10/5 (土)	終了後降園	終了後降園 ※土曜保育申請の方は就労に応じて	通常	通常 (お休み)	通常	通常
10/7 (月)	振替休日	通常	通常	振替休日	通常	通常
10/12 (土) 予備日	通常 (お休み)	通常	通常	終了後降園	終了後降園 ※土曜保育申請の方は就労に応じて	通常